

「平成27年度に実施した仕事」の振り返りシート

記入日 平成28年 6月 10日

仕事の内容	小学校日光移動教室実地踏査事業				
担当部署・課長名	指導室	課	指導	係	課長名 岡田 博史

この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。

【施策】 学校教育の充実

(総合計画書 31 ページ)

予算名	款 10 教育費	項 1 教育総務費	目 3 教育指導費	事業 12 教職員研修事業費
1 この仕事の目的	① 誰(何)を対象にしていますか。 各小学校の管理職(校長、副校長)及び6年担当教諭			① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標) → 実地踏査参加予定者数
	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に] 危険箇所を確認させ、本番に備える。			② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標) → 実地踏査参加者数
	③ そのために何をしましたか。 市立小学校10校の小学校日光移動教室実地踏査を合同実施している。そのため、交通手段として庁用バスを利用するほか、指導主事及び指導係職員が随行し、毎年4月下旬または5月上旬に1泊2日の日程で実施している。			③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標) → 実地踏査の日数

2 指標の推移			単位	平成25年度実績	平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度目標	平成29年度目標
	対象指標	①の数値	人	20	21	23		
	成果指標	②の数値	人	20	21	23		
	目 標	②の目標値						
		目標値設定の考え方						
	活動指標	③の数値		1泊2日	1泊2日	1泊2日		

3 経費	事業費		円	113,980	83,160	245,260	※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外)年間単価は、8,233,000円 時間単価は、4,200円で計算してください。 【算出根拠】平成26年度決算数値。(退職手当組合負担金、共済費も含む。)
	財源	一般財源	円	113,980	83,160	245,260	
		特定財源	円				
		(うち受益者負担)	円				
	人件費(目安)	所要人数(再任用以外)	人	0.05	0.05	0.05	
		所要人数(再任用)	人				
		職員人件費(再任用以外)	円				
	職員人件費(再任用)	円	411,650	411,650	411,650		
事業費+人件費		円	525,630	494,810	656,910		

この仕事における市の裁量 市の裁量は大きい

4 環境変化	この仕事の開始時期(開始年度)、何を目的に開始していますか。 平成13年度から現状の合同実地踏査を実施している。学校行事における事故防止に努めるとともに、子どもたちにとって適切な学習機会を提供する必要がある。
	開始当初と比較し、状況の変化はありますか。

5 市民等の意見	この仕事に関して、平成27年度中に寄せられた市民・議会等の意見、また、市民・サービス利用者等の実態やその意識について 特になし
-------------	--

仕 事 の 内 容	小学校日光移動教室実地踏査事業					
担当部署・課長名	指導室	課	指導	係	課長名	岡田 博史

6 市民協働	(1)市民協働の取組を行いましたか。ある場合は、取組手法の種類から番号を選択しご記入ください。(複数回答可)		
	取組みは無い	取組手法 【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換 ⑦後援・場の提供 ⑧その他()	
	(2)平成28年度に向け、さらに適した協働の形態とするために「考え」「気付いた」点をご記入ください。		
7 課 題	この仕事を振り返り、課題を記入してください。		
8 今 後 の 方 向 性	(1) 仕事の方向性(「7 課題」を踏まえた具体的な改革・改善案など)		
	(2) 上記(1)の改革・改善案を実現するために、克服すべき問題点、必要な調整・準備等を具体的に記入してください。		
	(3) 改革・改善案による期待成果 上記(1)の改革・改善案を実施することで、成果面と経費面で現状からどのように変わりますか。		
成 果	成果を維持する。	経 費	仕事の経費は維持する。